



愛媛県消防協会長表彰



愛媛県知事挨拶

平成18年度 愛媛県消防大会

五月十七日 県民文化会館 於



発行所
財団法人愛媛県消防協会
松山市築山町1番35号
電話(921)8517番
編集者 事務局長
一部50円

平成18年度
全国統一防火標語
消さないで
あなたの心の
注意の火。

第81回 愛媛県殉職消防職団員慰霊祭

5月17日 護国神社 於

平成十八年度愛媛県消防大会が五月十七日(水)午後一時から愛媛県民文化会館サポホール(松山市道後町二丁目)において、愛媛県主催(実施機関・愛媛県消防協会 加戸知事出席のもと盛大に開催された。大会には、愛媛県議会議長、愛媛県警察本部長、愛媛県市長会会長の来賓並びに県内消防本部・署、消防団、婦人防火クラブなど約七百名が参加した。大会は、開会のことば、山本協会副会長、国歌斉唱、県警音楽隊演奏、参加者全員起立、知事挨拶、加戸愛媛県知事協会挨拶、野村県協会会長

平成十八年度愛媛県消防大会が五月十七日(水)午後一時から愛媛県民文化会館サポホール(松山市道後町二丁目)において、愛媛県主催(実施機関・愛媛県消防協会 加戸知事出席のもと盛大に開催された。大会には、愛媛県議会議長、愛媛県警察本部長、愛媛県市長会会長の来賓並びに県内消防本部・署、消防団、婦人防火クラブなど約七百名が参加した。大会は、開会のことば、山本協会副会長、国歌斉唱、県警音楽隊演奏、参加者全員起立、知事挨拶、加戸愛媛県知事協会挨拶、野村県協会会長

婦人防火クラブ挨拶
毛利連絡協議会会長の各氏から消防に寄せる期待などが述べられた後、表彰に移り平成十八年度愛媛県消防協会会長表彰、愛媛県婦人防火クラブ連絡協議会会長表彰につづき、平成十七年秋の叙勲及び平成十八年春の叙勲・褒章披露、平成十七年度消防庁長官表彰披露、平成十七年度愛媛県知事表彰披露、平成十七年度日本消防協会会長表彰披露が行われた。参加者一同から盛大な拍手が送られた後、受賞者代表者(西予市消防団)から謝辞が述べられ小憩に入った。

再開後は、意見・体験の発表として、「上島町消防団の団員確保について」上島町消防団 団長 榎垣 秀明 「焼き物と緑はくくむ砥部の里」 砥部町消防団 団長 木下 敏一 「消防団はボランティアだけど...」



愛媛県殉職消防職団員慰霊祭

第八十一回愛媛県消防職・団員慰霊祭は、五月十七日(水)午前十時三十分から愛媛県護国神社において、消防協会主催により執り行われた。斎場は、緑深く静寂にまつまれた御幸山麓の神社に殉職消防職・団員六十四柱をお祀りし、ご遺族、消防協会役員及び県下消防団幹部など関係者約四百五十名が厳粛且つ制服に威儀を正して参列した。

職者慰霊祭(東京都港区虎ノ門ニッショウホール)への参列などの事業報告が行われ、昼食を共にしながら和やかに懇談し納会となった。



- 各種消防設備保守点検
- 24時間体制ビル設備監視システム
- 火災通報装置工事保守点検
- 各種消防設備設計・施工
- 各種消火器簡易消火設備販売
- その他各種防災用品非常食販売

ご相談・ご用命は...
(株) 四国消防設備保守センター
〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533



- 各種消防ポンプ自動車
- 消防救助艇
- 消防、防災ヘリコプター
- 消防機器、消防服装
- 救急医療資器材、医薬品
- 各種消火器、消火設備



「助けを待っている人がいる限り」
松山市消防局 消防士 福田 泰信
「今治市婦人防火クラブ連絡協議会の活動について」
今治市婦人防火クラブ連絡協議会 会長 村上 正子
以上五氏の貴重な意見・体験発表がされ、会場からは体験等に共感する盛大な拍手が寄せられた。

株式会社 岩本商会
本社 松山市大手町1丁目10番地1
倉庫 松山市姫原3丁目5-16
出張所 高松・宇和島・川之江
TEL 089(947)2111
FAX 089(947)2116
TEL 089(924)4015
FAX 089(924)4015

愛媛県消防大会 意見・体験発表

「上島町消防団の 団員確保について」

上島町消防団
団長 檜垣 秀明



ただ今、ご紹介をいただきました上島町消防団、団長の檜垣でございます。本日は、よろしくお願ひします。

初めに当町の沿革を簡単に紹介させていただきます。上島町は、平成十六年十月一日、弓削町・生名村・岩城村・魚島村の四町村が平成の大合併により合併し誕生しました。

愛媛県の東北部、広島県境に位置し瀬戸内海のほぼ中央に浮かぶ上島諸島及び魚島群島から構成されています。上島町の人口は、八千三百人あまりと大変小さな町です。また、全国的にも珍しい離島同士が合併し新町「上島町」が発足致しました。

上島町が発足すると共に従来の四町村の消防団も統合いたしました。「上島町消防団」の名称のもと、一つの消防団となり、従来の各町村の消防団はそれぞれ「方面隊」として組織され、四方面隊、十一分団となりました。消防団員定数は、旧四町村の合計定数が三百五十九名でありましたが、上島町消防団になって定数三百九十名と三十一名の増員となり、過疎化と高齢化、少子化の流れのなか

でやられた方がもう一度団員としてやってもらえるか、「現在の幹部の人達と仲良くやってもらえるのか」でした。最初は、多少の抵抗感もありましたが、「若い消防団員の育成、地元生名方面隊のため」と何となく話を聞いていくなかで、もう一度消防団員として上島町消防団を盛り上げていこうという気持ちになってくれました。元分団長の再入団が決まるとその方が主となり地元O.B.団員へ声を掛けてくれ、六名の元幹部再入団の候補者が集まりました。候補者と現生名方面隊幹部との話し合いをし、最終的に入団が決まりました。

次に弓削方面隊には、旧弓削町時代に隊員十八名で四十二年間活動していた佐島婦人消防協力隊という自主防災組織がありました。その人達に消防団員にしてみたらええなかと話をしました。協力隊時代から地元佐島分団と協力しながら活動していた実績から機械器具や消火栓の扱い、訓練式等は、熟知していたのです。やはり自主防災組織と消防団員では責任の重さが違うと言うことで全員が消防団員になるのは無理だと言う回答でした。せっかくの実績を活かさないのもったいないので、再度元協力隊長に話を持ちかけ、元協力隊の全員を集めてもらい、弓削方面隊長、第三分団長を中心となり、消防団員としての活動内容、報酬、手当等を十分理解してもらい、最終的に七名の女性消防団員の入団が決まりました。七名の女性消防団員入団後は、女性の団員だけで一つの班を作ります。今まで男性団員だけでは気づけなかった周りへの細かい気配り、ポンプ庫の清掃等、女性ならではの活動をしています。

火災が起こった場合は、役場に勤務している消防団員が中心となり活動するしかありません。そのため、週一回の小型ポンプの始動点検、どのようにすれば少人数で有効な消火できるのか、みんなで知恵を出し合っ、それを図面におとし、ポンプ庫のみんなが見える所に張っています。また、消防団員が中心となり島民を対象に万が一の火災に備えて消火器の使い方や消火栓の取り扱い方の講習を開いています。

こういった各方面隊の消防団員確保の取り組みが実を結び、上島町消防団になる前の消防団員数が三百四十六名、うち女性団員十二名から平成十八年四月一日現在で三百七十五名、うち女性団員二十六名となり、二十九名の増員をする事が出来ました。

最後に魚島方面隊は、元々少ない島民で少精鋭の消防団員で活動していたため、団員数については現状維持を目標に活動しています。また、消防団員のほとんどが昼間は、漁に出て島の中にいないので方が一

叙勲・褒章

平成十八年春の叙勲

県下から消防功労により九名が受章

永年にわたり幾多の困難と危険を克服し、住民の生命、身体及び財産を、火災をはじめ各種の災害から防護するとともに、消防力の充実等に尽力された功績が高く評価され、今回の栄えある受章に選ばれたものであります。心からお慶び申し上げます。また、受章者の方々の活動を支援してこられたご家族の皆様のご苦勞に対し、深く敬意を表します。今後とも益々のご清祥とご活躍をお祈り申し上げます。

伝達式は、五月十日(水) 十時三十分から東京・虎ノ門の日本消防会館内ニッソヨーホールで執り行われ、消防庁長官から各代表者に叙勲が伝達されました。午後は、皇居において天皇陛下への拜謁並びに記念撮影が行われました。

◎瑞宝双光章

元上浦町消防団 団長 上杉 哲市
元関前村消防団 団長 村上 宣博

元玉川町消防団 団長 門田 猛
◎瑞宝単光章
元玉川町消防団 団長 森 義明
元久方町消防団 団長 大北 利朗
元広田村消防団 団長 清水 國男
元津島町消防団 団長 是澤 宗幸
元川之江市消防団 副団長 山田 和良
元松山市消防団 副団長 森川 丑徳

最後に上島町消防団としての活動内容を簡単に説明いたします。上島町消防団の統一訓練として年二回、春と秋の全国火災予防運動の日曜日に訓練をする事とし、各方面隊がパレードや一斉放水等を行っています。夏には、班長以上の幹部及び新入団員を対象に夏期幹部講習会を行い、各方面隊の幹部が集まりコミュニケーションを図っております。各分団においては、月一回の機械器具点検、消火栓点検等を行っています。過疎と高齢化が進むが上島町ですが、私たち消防団は地域住民の生命と財産を守る地域のリーダーとして、一生懸命頑張っておりますので、今後とも上島町消防団をよろしくお願ひします。これを持ちまして私の発表を終わらせていただきます。どうぞご静聴ありがとうございました。

安全で安心な地域社会づくりに…

自治体で家庭用消火器の斡旋と消火器の街頭設置が進んでいます。

住宅防火対策協議会では住宅火災による死者半減を目指しています。ご協力をお願いします。

愛媛県消防機器協会

事務局 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533

美しい街 美しい日本をささえる

充実のVシリーズ

トーハツ 小型消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ〔水冷式〕
- V75ES 形 65馬力 B2級
- V66AS 形 50馬力 B2級
- V56AS 形 48馬力 B3級
- ☆可搬消防ポンプ〔空冷式〕
- V55AS 形 40馬力 B3級

可搬消防ポンプ (ボールロック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店
株式会社 ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL 089(947)2295
FAX 089(945)3976

平成18年度 (財)愛媛県消防協会 定例役員会

5月10日 松山市 にぎたつ会館 於



役員会

愛媛県消防協会の平成十八年度定例役員会(正副会長・理事・評議員)が五月十日「にぎたつ会館」において役員及び各支部幹事など三十七名が出席して行われた。正副会長は、平成十七年度事業報告及び決算・名誉会員の推薦・事務局長(兼務)就任依頼・

役員改選等の諸案件について、協議方針が示された。理事会・評議員会は、本会野村会長の開会挨拶に続き愛媛県民環境部山下管理局長の祝辞の後、役員会に入った。

一、評議員の選任について
各支部および県消防長会推薦の
二、理事および監事の選出について
各支部および県消防長会推薦のとおり
三、平成十七年度事業報告及び決算(監査報告)以上原案どおり承認
一、常務理事の選出について
関谷松前町消防団長
二、名誉会員の推薦について
新任
県消防協会 前副会長

(理事) 上川 正広氏 承認
三、事務局長(兼務)就任依頼について
現職職員が兼務することについて、愛媛県知事に対し就任依頼をし、承諾後委嘱することを承認
四、その他
平成十八年度事業計画(案)及び予算(案)の概要報告
一、平成十八年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)・年度途中補正予算の理事一任の件
以上原案どおり承認
二、役員(会長)の改選について
野村会長が勇退され、新会長に上松松山市消防団長が全会一致で承認された。

愛媛県消防協会役員

(平成18年5月19日選任)

会長	上松健次郎	松山市消防団長
副会長	中村佑	愛媛県市長会会長(伊予市長)
〃	白石勝也	愛媛県町村会会長(松前町長)
〃	重見憲司	愛媛県消防長会会長(松山市消防局長)
〃	矢野莞八	新居浜市消防団長
〃	大野健二	久万高原町消防団長
〃	山本忠	大洲市消防団長
常務理事	関谷昭	松前町消防団長
理事	中村悟	愛媛県警察本部生活安全部長
〃	今泉清	愛媛県県民環境部消防防災安全課長
〃	岡本文明	今治市消防本部消防長
〃	山田一昭	大洲地区広域消防事務組合消防本部消防長
〃	野村剛	今治市消防団長
〃	藤田修	西条市消防団長
〃	上田清治	八幡浜市消防団長
〃	水野和彦	宇和島市消防団長
評議員	山下宗教	伊予消防等事務組合消防本部消防長
〃	吉田民夫	八幡浜地区施設事務組合消防本部消防長
〃	檜垣秀明	上島町消防団長
〃	山川彰夫	四国中央市連合消防団副団長
〃	片上寿久	新居浜市消防団副団長
〃	今井貞幸	西条市消防団副団長
〃	山田三木男	今治市消防団副団長
〃	伊賀義夫	東温市消防団長
〃	楠本俊一	伊予市消防団長
〃	木下敏一	砥部町消防団長
〃	中西省三	松山市消防団副団長
〃	土居敏夫	久万高原町消防団副団長
〃	二神修	愛南町消防団長
〃	入江英昭	内子町消防団長
〃	山口正司	伊方町消防団長
〃	吉川壽雄	鬼北町消防団長
〃	酒井吉良	西予市消防団副団長
監事	東野一雄	四国中央市連合消防団副団長
〃	高須賀信一	東温市消防団副団長
〃	宇都宮利行	西予市消防団長

危険業務従事者叙勲

危険業務従事者叙勲は、春秋の叙勲とは別に、著しく危険な業務に精励し、公共に対する功労が認められ、今回の栄えある受章に繋がったものであり、心からお慶び申し上げます。

第六回危険業務従事者叙勲伝達式は、五月十五日(月)東京都内の「日本青年館大ホール」において、

元八幡浜地区施設事務組合消防本部 菊池 一喜
元宇摩地区広域市町村圏組合消防本部 龍藏
元今治市消防本部 誠治
元今治市消防本部 横田 誠治
元松山市消防局 田房 昭男
元松山市消防局 和田 進一
元松山市消防局 消防司令長 田房 昭男

名誉会員

前副会長 上川氏 名誉会員へ推薦
副団長 上川 正広氏

経歴(団)
昭和三十八年二月一日 吉海町消防団員
平成五年四月七日 吉海町消防団長
平成十一年一月十六日 今治市消防団副団長
経歴(協会)
平成九年十一月 評議員
平成十一年五月 理事
平成十四年五月 評議員
平成十四年五月 副会長(理事)
消防歴 四十二年二月

平成十八年五月十日開催された愛媛県消防協会役員会において、当協会評議員理事、副会長として永年に亘り消防の推進、会員相互の融和など協会運営に尽力された同氏を協会寄附行為施行細則の規定に基づき、名誉会員として長く協会の記録に留める推薦が行われ、全会一致で承認された。

同氏におかれては、永年にわたる消防行政、当協会運営等へのご貢献に対し、深い感謝と敬意を表すとともに今後も益々のご活躍とご健勝をお祈りするところであります。

(財)日本消防協会会長の異動について

(財)日本消防協会は、5月19日(金)午前11時から日本消防会館大会議室で代議員会を開催し、議案となる役員改選では、5月29日で任期満了となる徳田正明会長に代わり片山虎之助氏(参議院議員)が第31期会長として選出された。

また、5月30日就任記者会見し、「国民の一番の関心は安心・安全。その主要な部分を消防が担っている。消防の重要性や役割を国民にPRし、協力してもらいたい。」などと語り、年々減少している消防団員の確保などに向けた意欲を語った。

退任	平成19年5月29日	徳田 正明	日本消防協会会長(第八代)
就任	平成18年5月30日	片山 虎之助	日本消防協会会長(第九代)

事務局職員の異動について

退職	平成18年5月31日	事務局長 河村 章
就任	平成18年6月1日	事務局長 渡部 陽一郎 (兼務)(愛媛県県民環境部管理局消防防災安全課課長補佐)

消防ポンプ自動車

国家検定合格品

- ★重心が低くて重量の分布が適正でありますので運転が至極安全です。
- ★ボデーが丈夫に造られておりますので永年狂いがありません。
- ★エンジンとポンプの調和を保っておりますので耐用命数が非常に伸びます。

小川ポンプ工業株式会社

工場 松山市余戸中6丁目9番52号 ☎(089)972-2392
本社 大阪市住吉区万代東1丁目5番22号 ☎(06)693-1221

抜群の 機動性・安定性・耐久性



今治・越智



西条・新居浜

愛媛県消防操法地区大会 始まる

第25回愛媛県消防操法地区大会が県内七カ所で開催されます。消防操法は、消防活動及び火災防ぎの基本であり、又、消防をとりまく環境の著しい変化に対応し、迅速かつ的確な消防技術の習得により、消防団員の士気と消防精神の高揚を図り、もって地域住民の安全・安心に資する事も重要なこととあります。日頃の練習成果を遺憾なく発揮してください。

第25回愛媛県消防操法地区大会実施一覧

実施日程	実施地区	実施場所	出場チーム数		参加人員	備考
			ポンプ車 チーム	小型ポンプ チーム		
7月2日	西条・新居浜	新居浜市 住友化学新田グラウンド	8	6	220	
7月9日	今治・越智	今治市湯ノ浦 「桜井総合公園球技場」	7	14	164	
7月16日	愛南町	愛南町増田 農村運動公園広場あけぼのグラウンド	5	5	100	
7月23日	大洲喜多消防団連合会	大洲市若宮 五郎橋上流河川敷グラウンド	5	11	120	
7月30日	西予市	西予市三瓶中学校 グラウンド	5	5	100	
8月6日	宇和島地区消防団連合会	宇和島市和霊町 丸山公園運動広場	5	8	120	
8月20日	八西消防団連合会	伊方町三崎 三崎小中学校グラウンド	6	10	90	
合計	7地区		41	59	914	



愛南町

第20回 全国消防操法大会開催

全国消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、もって消防活動の進歩充実に寄与することを目的に開催される。日時等は、次のとおり

- 日 時 平成18年10月19日(木)午前9時00分(雨天決行)
- 会 場 兵庫県三木市志染町御坂1-19 兵庫県立広域防災センター
- 出場隊等
 - (1) 都道府県ごとに、ポンプ車または小型ポンプのいずれか一隊の出場とする。愛媛県は、小型ポンプの部で出場。(別表のとおり)
 - (2) 出場隊の指揮者は、班長以上の階級の者とする。
- 使用ポンプ、車両及び器材
使用ポンプ、車両及び器材は、原則として出場隊の持ち込みとする。

第20回 全国消防操法大会 出場順

コース 出場順	第1コース (ポンプ車)	第2コース (ポンプ車)	第3コース (小型ポンプ)
1	沖 縄 県	山 形 県	愛 知 県
2	鳥 取 県	宮 崎 県	大 分 県
3	長 崎 県	大 阪 府	福 島 県
4	栃 木 県	富 山 県	千 葉 県
5	高 知 県	静 岡 県	岩 手 県
6	香 川 県	福 井 県	宮 城 県
7	徳 島 県	福 岡 県	青 森 県
8	長 野 県	茨 城 県	新 潟 県
9	北 海 道	秋 田 県	愛 媛 県
10	石 川 県	三 重 県	奈 良 県
11	埼 玉 県	熊 本 県	岐 阜 県
12	神 奈 川 県	和 歌 山 県	東 京 都
13			広 島 県
14			佐 賀 県
15			岡 山 県
16			鹿 児 島 県
17			鳥 根 県
18			群 馬 県
19			兵 庫 県
20			滋 賀 県
21			山 口 県
22			山 梨 県
23			京 都 府

第24回 愛媛県消防操法大会

9月10日(日) 愛媛県消防学校大規模訓練場

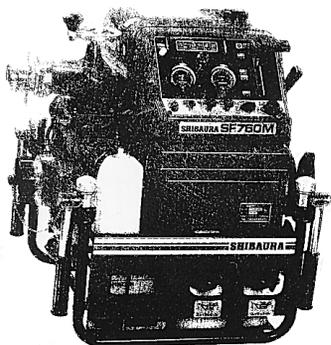
迅速且つ的確な消防技術の習得により、消防団員の士気と消防精神の高揚を図り、もって県民生活の安全に資することを目的として行われます。

- 消防操法種別 ポンプ車操法・小型ポンプ操法
- 出場順位 別表のとおり

第24回 愛媛県消防操法大会出場順位表

ポ ン プ 車			小 型 ポ ン プ		
地 区	順位		地 区	順位	
四国中央市	A	4	四国中央市		10
〃	B	8	新居浜市、西条市	A	4
新居浜市、西条市	A	14	〃	B	11
〃	B	13	今治市、越智郡	A	8
今治市、越智郡	A	3	〃	B	9
〃	B	7	〃	C	12
松山市、東温市	A	9	松山市、東温市	A	6
〃	B	11	〃	B	17
上浮穴郡		6	上浮穴郡		1
伊予市、伊予郡		15	伊予市、伊予郡		3
大洲市、喜多郡		2	大洲市、喜多郡	A	14
八幡浜市、西宇和郡		1	〃	B	16
西予市		5	八幡浜市、西宇和郡	A	5
宇和島市、北宇和郡		10	〃	B	15
南宇和郡		12	西予市		7
			宇和島市、北宇和郡		13
			南宇和郡		2

時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエーター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

- 高出力型
SF760M (S) B-2級60PS
SF660M (S) B-3級58PS
- 静音型
SF755M (S) B-2級54PS
SF655M (S) B-3級53PS



シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

- TF-55 (55PS) B-2級
 - TF-40 (43PS) B-2級
 - TF-50 (55PS) B-3級
 - TF-35 (40PS) B-3級
 - TF-30 (34PS) B-3級
 - TF-15 (15PS) C-1級
 - TF-05 (5PS) D-1級
 - TF-02 (3PS) D-2級
- クイックバルブ仕様はオプション
(55PS級、B-3級)

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号